

2月は化学物質管理強化月間です

使用する化学物質への対策を行っていますか？

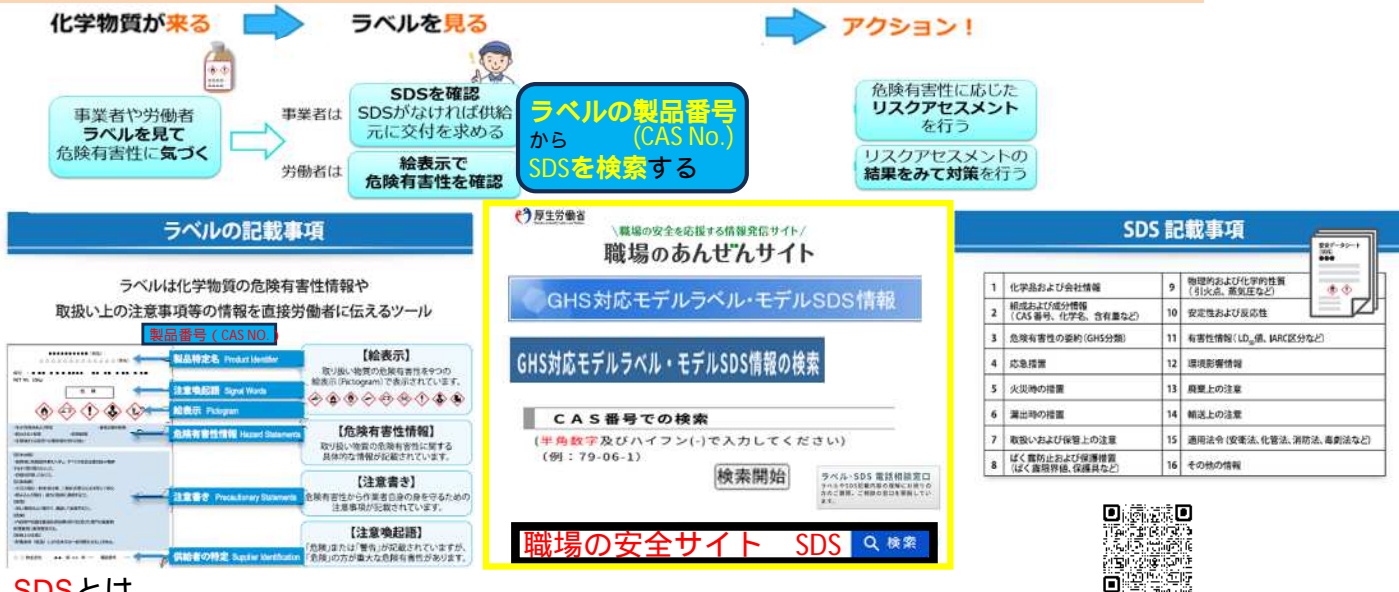
化学物質対策月間とは・・・？

国内で使用されている化学物質は数万種類に及びます。
従来は特に有害な化学物質に対しての規制であり、規制対象の業種は限られておりましたが、あらゆる業者で規制対象外の化学物質等による労働災害が多いことから、令和5年4月から化学物質の対策が順次強化されています。
化学物質を主に使用していない業者でも管理が必要になるため、管理について周知を行っております。

使用する化学物質への対策を行っていますか？（チェックと対策をお願いします。）



使用する物質は「SDS（Safety Data Sheet）交付」義務対象物質ですか？

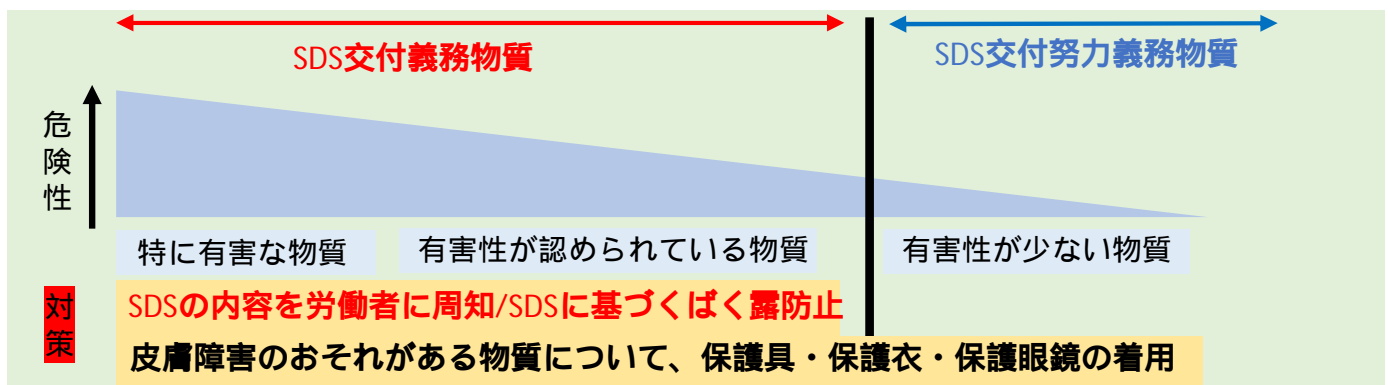


SDSとは、

化学物質及び化学物質を含む混合物の有害物を提供又は譲渡する際、
同有害物の危険性及びばく露対策等を示す

ものです。

有害であることが認められている物質は「SDS交付対象義務物質」に指定されています。
一般消費者の生活の用に供するための製品は対象外です。



SDS交付対象物質について対策を行っていますか？

SDS交付対象物質の利用について、

- ・ばく露低減措置（安全な代替物を使用する等）
- ・リスクアセスメントの実施

などの対策が必要になります

（特別則の適用があるものについては別途対応が必要です。）。

リスクアセスメントとは、以下の対策を指します。

- ・危険性又は有害性等リスクを特定し、
- ・同リスクの優先度を決定し、
- ・同リスクの低減措置を講じること

SDSに記載のリスクを確認

使用する上で
リスクのある作業を確認

リスクへの対策を実施

